

40年も続く 和納3区2班の新年会

和納三区の二班では昭和十六年から始まって現在まで四十年も班の新年会を続け親睦をはかっています。

この新年会は、当時、和納小学校の校長をされていた幸田連平先生の提案で毎年元旦に酒一合と、とし夜のごちそうを各人がもちよって行われたのははじまりだそう。今年も例によって、元旦の朝、それぞれ班長宅に思い思いのつまみを持参し行われました。

「これがないと元旦を迎えたという感じがしないんです」と楽しそうに話すみなさんでした。

のむほどに喉もで、今年で四十回目の新年会



和気あいあい 新年祝賀会



すっかり恒例となった、新年祝賀会が去る一月五日、静閑荘で議会をはじめ関係機関、団体の代表百人が参加して行われました。

「今年には農政問題をはじめ、極めて厳しい状況が予測されるが、村民みなさんの合意と積極的な村政への参加をいたしながら、ともども活力ある村づくりのために努力したい」と金子村長の新年のあいさつとあつ、代表者による要望、意見の発表があり、「今年もがんばろう」と参加者全員で乾杯し、新たな決意を確かめました。

▲村長のあいさつに聞き入る
参加者のみなさん

むらのわだい 村の話題 ムラノワダイ



喜ばれました 調理講習会

公民館では、村内すべての婦人の方々から調理室をつかってほしいという願いから、昨年十二月五日から二十一日までの間、十三回に分けて各地区単位で料理講習会を開催しました。

特にお正月を控えてということでおせち料理を中心にして、料理教室の勝尾一美先生から、合せて四三七名の方が指導を受けました。

今年の正月は、一味ちがったおせち料理で食卓を飾ることができましたと受講者は大喜びでした。

▲大好評の調理講習会



本田 康博君(バスケットボール)が 県の優秀選手に

新潟県バスケットボール協会が発表した優秀選手に本田康博君(新潟工業高校)が選ばれ、第九回BSN杯高校バスケットボール大会最終日の一月六日、表彰を受けました。

「これまで指導していただいた先生やみなさんのおかげです。」「と喜びをかみしめていました。

おめでとう本田君。

▲みなさんのおかげですー喜びの本田君

昭和55年 国勢調査人口概数

村の総人口は 9,361人 世帯数 2,307 ～5年間で406人増加～

部落別人口の状況

(昭和50年と昭和55年との比較表)

部落名	昭和50年			昭和55年		
	男	女	計	男	女	計
金石岩縄	78	100	178	81	108	189
池瀬室曾	325	391	716	361	432	793
米	439	506	945	432	524	956
保ケ谷	131	161	292	132	153	285
橋久猿南北夏西潟白西横西新油高	104	101	205	105	103	208
本田瀬内野井中上島島根越谷島畑	117	129	246	128	132	260
長曾船	38	32	70	37	36	73
	43	50	93	42	51	93
	71	66	137	65	65	130
	207	213	420	207	214	421
	136	134	270	142	128	270
	49	46	95	39	41	80
	13	19	32	16	17	33
	59	58	117	57	63	120
	63	71	134	69	68	137
	74	77	151	72	87	159
	63	59	122	61	55	116
	55	69	124	51	58	109
	87	87	174	90	92	182
小計	2,186	2,406	4,592	2,182	2,392	4,574
間	66	79	145	63	75	138
二	36	66	102	39	57	96
三	47	81	128	42	77	119
四	43	68	111	38	55	93
五	70	78	148	58	64	122
六	63	78	141	67	83	150
七	75	110	185	89	116	205
小計	400	560	960	396	527	923
津富高	58	72	130	63	70	133
原雲	65	66	131	70	65	135
田岡橋	27	26	53	28	25	53
二	73	73	146	74	71	145
三	212	240	452	224	239	463
四	125	137	262	125	135	260
五	202	237	439	199	227	426
六	121	153	274	121	148	269
七	127	124	251	107	99	206
八	165	193	358	185	215	400
九	140	163	303	135	154	289
十	155	170	325	151	145	305
十一	111	107	218	80	85	165
十二	32	29	61	47	53	100
小計	1,613	1,790	3,403	1,877	1,987	3,864
合計	4,199	4,756	8,955	4,455	4,906	9,361

(注) 昭和55年の数値は概数であり、後日総理府統計局から発表される数値と異なることもあります。

昨年十月に行われた昭和五十五年国勢調査の人口概数が県より公表されましたので、お知らせします。

▽人口
総人口は、九、三六一人(男四、四五五人・女四、九〇六人)となり、前回調査年(昭和五十年)と比較して、四・五%、四〇六人の増加となりました。これは県総人口の〇・八%にあたるもので、昭和三十五年の調査以来減少を続けていたものが、今回調査で始めて増加方向に転じました。

▽世帯
世帯数も昭和五十年調査と比較して八・三%、一七六世帯増加しました。

一方、一七六世帯当りの人員をみると四・〇六人で、逆に前回よりも〇・一七人減少していることもわかりました。

▽人口密度
一平方キロメートル当りの人口は二五八・九人となり、これを郡内の他町村と比較すると最少であり、単純に数字だけをみるかぎり、ゆったりと生活できる村、といえることができます。

各部落別の人口比較と、村の総人口と世帯の推移は次の通りです。

総人口と世帯数の推移

